

## 建設産業委員会会議録

平成 28 年 1 月 14 日（木）

午後 3 時 15 分 開会

○成田吉毅委員長

ただ今より、建設産業委員会を開会いたします。協議題 1 「閉会中の調査事項について」を議題とします。先般の県内行政視察では、皆さんお疲れ様でした。行政視察を終えて、皆さんから視察報告書を事前にいただいておりますので、順にご意見について、ご説明、提言等をお願いしたいと思います。報告書はお手元に配布しておりますので補足説明等がありましたらお願いします。

○山田清一副委員長

【資料に基づき補足説明】

○竹内功治委員

【資料に基づき補足説明】

○山本佳代子委員

【資料に基づき補足説明】

○久世孝宏委員

【資料に基づき補足説明】

○新美保博委員

【資料に基づき補足説明】

○笠井市民経済部長

【資料に基づき補足説明】

○大山観光課長

【資料に基づき補足説明】

○成田吉毅委員長

【資料に基づき補足説明】

他にご意見等ございますか。

○久世孝宏委員

半田市の場合は、観光課と観光協会の仕事の分担は、今どのようになっていますか。例えば、こういうことは観光課、こういうことは観光協会というように明確に線が引けているのか、話し合いながらやっているのか。どんな方針でいっているのでしょうか。

○大山観光課長

基本的には、事業の方向性というか、何をこれからやっていくかというのを決めているのがどちらかというと観光課です。その事業を進めているのが観光協会というような、半田市では位置づけになっているようなイメージです。ですから主体性がどこまであるかということだと西尾市や豊川市と比べると、というところがあるのかなと思います。またハードに関して観光課はほとんどタッチしていません。これは機構上の問題でタッチしていないという状況にはなっています。

○新美保博委員

どこがタッチしているのか。

○笠井市民経済部長

ハード整備という話がありましたが、例えば半六庭園の整備工事については都市計画課。工事が完了したら観光課のほうに移管をされた。同じように赤レンガも企画課がハード整備をし、終わったものが観光課にきたというような形で観光課が自ら整備の予算をとってやる例が非常に少ない。金額的にも少ないということかと思います。

○新美保博委員

本来であれば今日までのこの一年勉強してきた感覚でいうと、例えば観光課がここには半六邸を生かした庭園がいるんだと、だから整備する。赤レンガを生かした建物を常時公開できるような建物してお客さんと呼んで、こうしていくんだという観光戦略を持ってハード整備をしたわけではないのか。でも本当はそうでなければいけないのだろう。とりあえず都市計画課や企画課が整備したものを受けて、これを生かして活気があるようにしてといっても無理な話だろう。だとすると今後あった時に観光課がハードを持ってやっていくのか。半田市は今からこのスタイルは変えられるのか。

○笠井市民経済部長

今、言われたことが半田市の観光の課題だと思います。本来、観光施設であるべき施設は観光の視点をもって整備をしなければいけないと思っています。ただ半六庭園が観光施設という観点で整備をされた公園かというところと決してそうではないと思っています。あくまでも公園整備の一環という位置づけで整備をされたと思っています。また赤レンガの整備も観光施設として建物を整備するという発想が希薄だったかと思っています。観光の視点で整備をするならもっと違う整備の仕方があったのではないかという思いを我々は持っています。ただ残念なことにその当時は観光課がございませんでした。観光メインに事業を展開していくという発想がなかったという状況でありますので、そのようになっていないわけですが、これから観光施設を整備していこうということであれば観光課で予算を持ち観光課で整備すべきだと私は考えています。

○新美保博委員

西尾市で観光街道という話がでてきたときに、半田は半六邸から赤レンガに行くまでの間に紺屋海道があってそこを歩いていただけとすると、観光からハードまでやったときにこの中継のところぐらいに例えば休憩ができるような何かを作らなければいけないなということは思わなければいけない。赤レンガから南吉までいくこの間に何かを作らなければいけないということは誰でも考えることだと思う。そこに自分達を作ろうと思わなければ絶対に作れない話。それを作ることによって初めて街道観光というのができていくんだとすればそれはありかもしれない。それは一つに方法だと思うんだけど。

○成田吉毅委員長

ありがとうございます。今後の観光課としての動き、観光協会も含めてですが、そういったことは提言していきたいと僕個人は思っていますが、それは機構にかかることになりますがいいたいですか。今回、観光をテーマにやってきて、事業評価も観光に絞ってやってきました。そういうことも含めていろいろやってきたことで、半田市の観光に対する取組みや問題点がおぼろげでもわかってきたというのが個人的な感想です。その問題

点を解決するための提言ができたらいいいのかなと思っています。今回、豊川市と西尾市を視察したことでもっと軸になる人がいないといけない。機構によるハード整備の問題もありますが、職員の異動があるとまた変わってきてしまうので軸になる人が必要だと思います。しばらく休憩いたします。

午後 3 時 37 分 休憩

午後 4 時 5 分 再開

○成田吉毅委員長

委員会を再開いたします。いろいろとお話を伺いまして、5月臨時会で報告したいと思いますが、これまでの話の中で提言に盛り込むような具体的な案がありましたら、2月5日までにメールで送っていただきたいと思います。そしてそれを基にたたき台を作りますので、それを2月末か3月に一度メールでお送りいたします。

○新美保博委員

提案があります。テーマは「観光戦略について」ですが、それぞれ報告書を作ってはどうか。半田市はこういう課題を持っていてこうしたらどうかという提言の部分だけ各委員が出すこととしてはどうか。

○成田吉毅委員長

ありがとうございます。しばらく休憩いたします。

午後 4 時 8 分 休憩

午後 4 時 11 分 再開

○成田吉毅委員長

委員会を再開いたします。それでは提言部分をそれぞれ委員の皆さまから事務局へメールで送っていただきたいと思います。提出は2月5日の17時ごろまでをお願いいたします。その後の委員会の日程調整をいたします。しばらく休憩いたします。

午後 4 時 11 分 休憩

午後 4 時 15 分 再開

○成田吉毅委員長

委員会を再開いたします。それでは次回の委員会は2月18日の全員協議会後に行いたいと思いますがこれにご異議はございませんか。

【「異議なし」との声あり】

それでは2月5日までにメールで送っていただいたものを取りまとめて皆さんに送りますので、それを読んだうえで2月18日の委員会に臨んでください。また、委員会の報告について3月定例会で行うか、5月臨時会で行うかはこの2月18日の委員会で決めたいと思いますのでよろしくをお願いいたします。その他に委員の皆さんから何かありましたらお願いします。

【発言する者なし】

ないようですので、これにて建設産業委員会を閉会いたします。

午後 4 時 20 分 閉会